

令和2年4月6日

保護者のみなさま

幸田町立深溝小学校
校長 藤井 健一

「大規模震発生時・南海トラフに関連する情報（臨時）発表時の学校・家庭での対応」についてのお知らせ

日頃は本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、気象庁は、平成29年11月1日から、当面の間、東海地震のみに着目した情報（東海地震に関連する情報）の発表は行わず、「南海トラフ地震に関連する情報」を発表することとし、その運用が開始されました。

これに基づき、本校における授業等の取扱い等を下記のとおりとします。

つきましては、児童の安全確保に向け、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

記

1 南海トラフ地震に関連する情報（臨時）が発表された場合

- 原則、通常通りに教育活動を行います。ただし、その後の情報による幸田町教育委員会からの指示により、引き渡しによる下校等の対応をとることがあります。

・幸田町教育委員会から情報提供される場合は次のとおりです。

① 「まとメール」による一斉配信が行われます。

・幸田町教育委員会から情報提供を受け、学校からの情報提供は次のとおりです。

② 学校からの配信メールを行います。

③ 配信メールに登録していない家庭への電話連絡を行います。

2 児童が学校在校中及び登下校中等に大規模地震が発生した場合

- 授業等を中止し、あらかじめ定められた方法に基づき、教職員の避難誘導により校地内の安全な場所（主として指定避難場所である体育館）に避難します。下校については、教職員が保護者に引き渡します。

- 児童が登下校中の場合には、教職員または地域住民の指導のもと原則として登校後、校地内の安全な場所（主として指定避難場所である体育館）において教職員が保護者に引き渡します。

ただし、家庭で定めた引き返し地点より家寄りの場所にいた場合は、直ちに自宅へ引き返すこととします。（各家庭で引き返し地点を決めておいてください。）

※家よりも学校の方が安全であると児童が判断した場合は、そのまま登校しても構いません。

※家に引き返した場合は、学校に連絡してください。

つきましては、お子さんが在校中に大地震にあった場合や南海トラフ地震に関連する情報（臨時）が発表され、下校が必要となった場合に、ご家庭の誰が迎えに来ていただけるのか、確認をしておいてください。なお、ご家庭でも大地震が起きた時やその後の動きについて、お子さんとよく話し合っておきましょう。※学校からの緊急連絡が受けられるよう、保護者の他、家族の方々もマメールへの登録をお願いします。 kota5@mamail.jp へ空メールを送信。届いた返信メールから登録してください。

【本件に関する問い合わせ先】

教頭 岩下 英司 電話 6 2 - 0 1 1 9